

2010 SHANGHAI EXPO

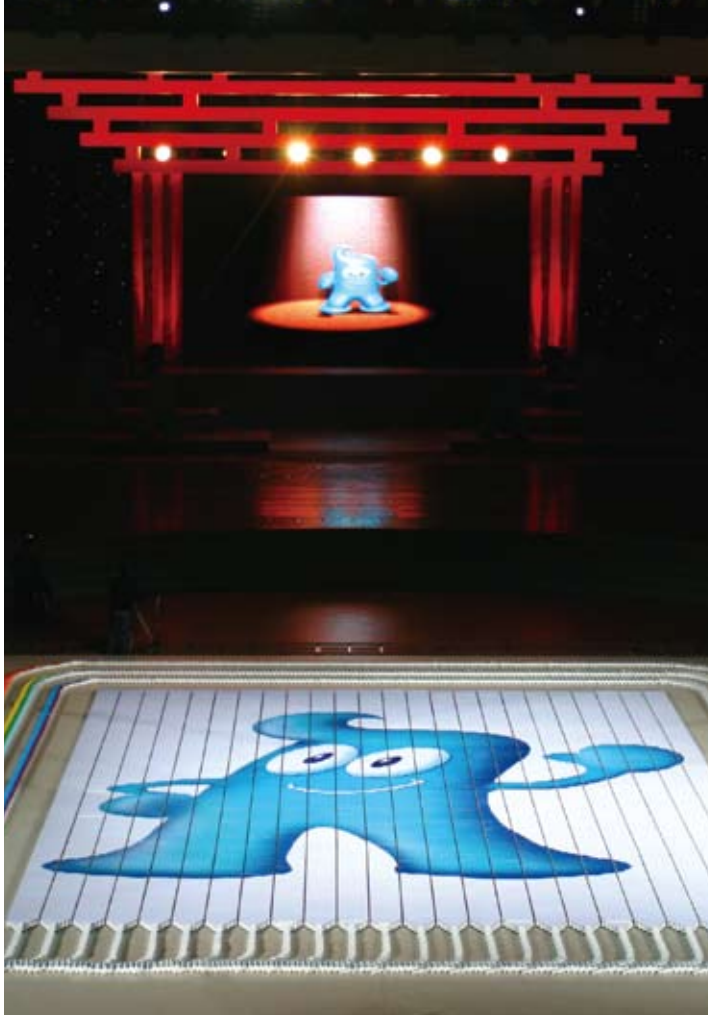


Special Report

万博のマスコット 海宝、正式発表！

2007年12月18日夜、「吉祥中国——中国2010年上海万国博览会」の
マスコット発表会が行われ、上海万博執行委員会主任で
中国共産党上海市委員会副書記・上海市市長の韓正氏により、
「海宝」(HAI BAO)という名前のマスコットが正式に発表された。





マスコット発表会会場風景

「海宝」とは、四海の宝という意味で、漢字の「人」からヒントを得て創意された。万博の核となる理念は、永遠に私たち人間であることを訴えている。また、「海宝」のイメージカラー・水色は、地球、夢、海、生命、未来及び科学技術を象徴する。海宝は中国文化の特色を表現し、万博ロゴのデザイン理念とも呼応している。国際博覧会事務局ロセルタレス事務局長から送られた祝電は、このかわいくて明るい「海宝」の誕生に祝賀の意を表していた。

※マスコット「海宝」誕生の詳細は56ページ

テーマの具現

都市は人間の最初の居住地が発展変化

し、進化成長した有機システムである。人間はこの有機システムで最も活力に溢れ、最も新しいものを作り出す細胞である。人間の生活と都市の形と発展とは、密接に関わっている。都市化の進行が加速するにつれて、都市の有機システムと地球の生物圏、資源体系間の相互作用も日増しに深化し拡張している。人間、都市、地球という三つの有機システムは相互に関係があり、将来において離すことはできないものとして融合する。

人間は都市の細胞であり、都市の魂でもある。人間は都市文化に性格と想像力を与える。都市化が進み、「市民」になる人は多くなっている。都市の人口は、日増しに増えており、多様性も富んでいる。また、都市以外の人間生活も、都市化の影響を避け

られないようになる。都市は人間の生存の質に条件を作り、都市も人間の新機軸と創造の温床にもなる。

異なった都市の構造と内部のネットは共通性もあれば、独自性もある。都市システムの運営と発展ルールを理解し、健全で持続可能な都市構造とネットを築くことは、都市が住みやすく、長く続く活力を備える前提である。

人間は都市発展を促進する核であり、都市化プロセスで最も想像力のある主体である。人間は美しい生活の創造者であり、美しい生活の体験者でもある。上海万博マスコットのデザインは、テーマを具現するという観点から、漢字の「人」をアイデアのポイントにした。マスコットの青色は、地球・夢・海洋・未来・科学技術などの要素を示し、上海万博の「より良い都市、より良い生活」のテーマに符合する。マスコットの全体イメージは構造が簡潔で、情報が単純で、覚



2010 SHANGHAI EXPO
Special Report

マスコット グッズ(一部)



シティーランドマークセット



expoぬいぐるみセット(吸盤付)

えやすく、伝えやすい。マスコットは一つだけだが、動作・シーン・衣装の変化を通じて、様々な形を見せ、多種の風格を展示する。

「上善若水(上善水の如し)」。水は万物を善く利して、しかも争わない」。水は命の元であり、マスコットの主体イメージは水で、色が海のような青。中国が世界に溶け込み、世界を抱く斬新な姿を示す。

海宝は「人間」が都市の多元的文化の融合への理想を表し、また経済の繁栄や持続可能な発展への賛美や都市の科学技術革新と限らない発展への期待を具体的に表現し、さらに都市コミュニティの再構築や人々が心の中に描いた都市と農村との共同繁栄へのビジョンを示している。海宝は色鮮やかな生活への憧れであり、はつらつとした命への祝福であり、中国・上海からの世界各地の友人への暖かいお招きでもある。

名前の由来

中国2010年上海万博マスコットの名前「海宝(HAIBAO)」は、「世界各地の宝」という意味である。「海宝」の名前は朗々として口にし、その体の青い色とも合わせ、中国民俗に合う吉祥の原則に符合する。「海宝」は中国2010年上海万博のイメージ大使であり、情熱的な両腕、自信の笑みで、世界各地からの友人を歓迎している。

メイン・イメージ

漢字の「人」を中核のアイデアとして、中国文化の特徴を示すだけでなく、上海万博ロゴのデザイン理念にも呼応したものである。国際的な大型イベントのマスコットデザインで、文字をアイデアにしたのは初めてである。

髪の毛…うねる波浪のようで、活発で個性があり、マスコットの誕生地の地域的特徴と生命の起源を浮き彫りにしている

顔…アニメ化したシンプルな顔はフレンドリィで自信に満ちている

目…大きくて丸い目は未来都市への期待に満ちている

青色…包括性、想像力が溢れ、発展への希望と潜在力に満ちた中国を象徴する

身体…丸い体型は調和のとれた生活の美を、立てた親指は全世界の友人に対する称賛と歓迎を表現している。大きな足は、しっかりと大地に立って、情熱的に広げた両腕への有力な支えになり、中国が万博を円滑に開催する能力と決心を表現している。

「人」の字が互いにサポートする構造も、美しい生活が人間にとって必要であるという理念を示す。全世界の「人」が相互に支え合い、人間と自然、人間と社会、人間と人間も調和を取らないと、生活はより美しくならない。「人」の字のアイデアは、上海万博の伝播の舞台にとって、中国上海万博の吉祥のしるしと文化シンボルになるはずで



ある。

デザイン理念

万博やオリンピック、ワールドカップなど巨大なイベントでは、マスコットがテーマを具現化し、文化を伝承する重要な役割を担う。これまでの万博のシンボルとイメージは、独特な無形財産として、世界的に公認された遺産の一つになっている。万博マスコットは、万博ブランドの重要なメディアだけでなく、万博の開催国、組織を担当する都市の特別な文化的魅力を示し、万博の開催国の民族文化や精神も示し、万博で最も価値のある無形財産の一つでもある。

「マスコット」は主催国の特徴を代表するシンボルとして、国の文化の象徴である。各方面から、主催国の歴史的發展、文化的観念、イデオロギー及び社会的バックグラウンドを示し、政治、経済、文化などいくつかの分野で、非常に重要な役割を演じている。

中国2010年万博マスコットがデザイン理念上、以下の機能の実現に努力した。

開催国の文化の体現

2010年上海万博は中国が開催し、上海が組織する世界的イベントであり、初めて発展途上国で開催される総合型の万博でもある。上海万博のマスコットデザインは、中国の文化的特徴を含み、中国の文化的精神を示し、上海万博の国内外の文化交流の

特徴を反映している。

上海万博の「ベターシティ、ベターライフ」というテーマの具現化

中国2010年上海万博のマスコットは、テーマ具現の演繹的なイメージの担い手であり、メディアと視覚的標識になるべきで、これまでの万博またはその他の国際的な大型イベントが持つマスコットイメージとテーマ具現、デザインなどで顕著な区別がある。

マスコットのイメージはアイデアの抽出、形のデザイン、理念の陳述、キャラクターの設定、動作の表現などによって、上海万博の「ベターシティ、ベターライフ」というテーマを十分に具現する。マスコットイメージは都市、市民、各都市間の運動関係を通じて、足跡と夢の間の内在的な関係を深く示す。デザインの考えと理念は、明確かつ特別で、テーマに合い、理解しやすい。

派生商品と商品開発の価値を備える

中国2010年上海万博のマスコットは、「美しく、わかりやすく、覚えやすく、使いやすい」という原則に従って、商品派生、市場開発のイメージの基礎と形を前提にして、高い認知度、強い応用性などの特徴を備え、各種玩具、文房具、アパレル、プレゼント、アクセサリーなど一連の派生商品のデザインと開発を促す。表現の形と技術で、平面、立体と電子メディアの伝播と再創作に向いており、またメディアによるテーマの具現とスタイル表現のニーズを満たすことができる。